

みんなの笑顔で回転レーンを回る猫ちゃんを笑顔に！
業界初！回転レーン×AI活用で“笑顔”を引き出す新サービス
くら寿司「スマイルチャレンジ」
—9月22日（月）から順次導入開始—
大好評「プレゼントシステム」もさらにご利用しやすくなりリニューアル

回転寿司チェーン「くら寿司」を運営するくら寿司株式会社（代表取締役社長：田中邦彦 所在地：大阪府堺市）は、2025年9月22日（月）より、業界初の回転レーンを活用した新サービス「スマイルチャレンジ」を、大阪・関西万博店をはじめ東京・神奈川・大阪の一部店舗に導入いたします。



くら寿司は、お客様体験（CX）価値向上をめざす新たな施策として、新サービス「スマイルチャレンジ」を開発しました。

本サービスは、回転レーン上に流れてくる、泣いている猫が映るモニターに向かってお客様が笑顔を見せると、AI がその笑顔を判定し、結果に合わせて猫の表情が変化。猫の笑顔を引き出すことができれば、特典が獲得できるチャンスを得られる仕掛けです^{（※）}。回転寿司ならではの「目の前を通り過ぎる間に」という、ドキドキ感も楽しんでいただけるのが特徴です。

家族や友人同士で楽しい会話とともに一緒に盛り上がっていただけることはもちろん、お一人でのご来店でも思わず笑顔になれる仕掛けとすることで、くら寿司での食事体験が、より笑顔を共有できる空間へと広がるようなサービスを目指します。

当社は創業以来、外食企業として「安心」「美味しい」「リーズナブルな価格」に加えて、「記憶に残る楽しさ（エンターテインメント）」を追求してまいりました。特に、回転レーンにさまざまなお寿司やサイドメニューが流れてくるという回転寿司本来の楽しさを大切にしながら、時代に合わせて新しい要素を取り入れることで、くら寿司でしか味わえない体験価値を感じていただける店舗づくりに取り組んでいます。具体的には、お皿を投入口に入れることで楽しめる「ビックらポン！[®]」、それぞれ異なるコンセプトに基づいた内装とサービスを提供するグローバル旗艦店、そして世界 70 カ国の代表的な料理を、大阪・関西万博店をはじめ全国のくら寿司で提供する「ハンズ・ハンズ PROJECT」など、様々な取り組みを行っています。

また、昨年より開始し、回転レーンを活用したサービスとして大変好評をいただいている、感謝の気持ちを伝える「プレゼントシステム」において、10月3日（金）より、商品数を増やし、価格を抑えて、より手軽にご利用いただけるようリニューアルいたします。

今後も当社では、大手回転寿司チェーンで唯一、全店で回転レーンからお寿司を提供する特徴を生かし、回転寿司ならではの楽しさを基盤に、幅広いお客様に記憶に残る食体験をお届けしてまいります。

（※）特典は時期により変更する場合がございます。

《「スマイルチャレンジ」概要》

お寿司が流れる回転レーン上に「にゃーん」という鳴き声とともに泣いている猫の顔が表示されたモニターが流れてきます。その画面に向かってお客様が笑顔向けるとAIが笑顔を判定し、お客様の笑顔の度合いに合わせて猫もつられて笑顔になるという仕組みです。猫が笑顔になると、特典が獲得できるチャンスを得られます。

本サービスは注文形式ではなく、来店すればどなたでも気軽に参加できるのが特長です。家族や友人と一緒に盛り上がるのはもちろん、お一人でのご来店でもお楽しみいただけます。「笑う」「笑顔になる」という行動そのものを楽しみに変え、記憶に残る食体験をご提供します。



【導入予定店舗】

- ・9月22日(月)時点の導入店舗: グローバル旗艦店 浅草、鳩ヶ谷店、大阪・関西万博店、グローバル旗艦店 なんばパークスサウス、東貝塚店
- ・9月末までに順次導入: 池袋サンシャイン 60 通り店、葛飾金町店、府中店、足立青井店、横浜荏田店、港北みなも店、角田店、横小路店、守口店、ららぽーと堺店



《大好評の「プレゼントシステム」の商品がリニューアル！4商品が新登場》



ハッピー！ミルクレープ 300円 ハッピー！チーズケーキ 300円 ハッピー！チョコケーキ 300円 ハッピー！プリン 300円

・実施店舗:

<https://shop.kurasushi.co.jp/all?services=%E3%83%97%E3%83%AC%E3%82%BC%E3%83%B3%E3%83%88%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0>

※大阪・関西万博店は除く

※予定数量に達し次第、販売終了となります

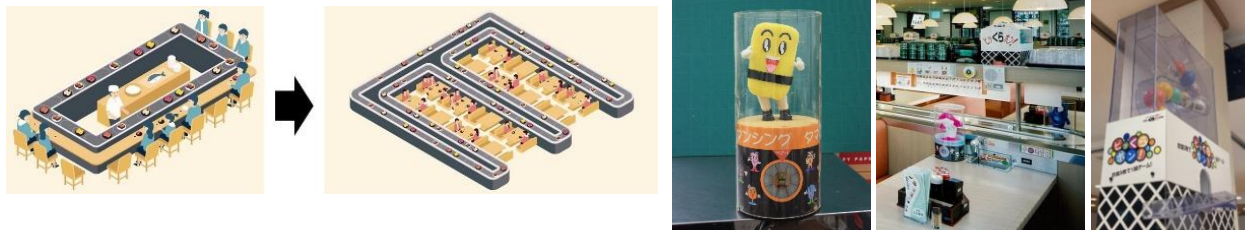
※トッピングなど商品の使用素材は、時期により異なります

※「おめでとう」「ありがとう」のメッセージをお選びいただけます

《くら寿司「店内エンターテイメント」の歴史》

1987年に業界初となるE型レーン(直線型ベルト)を導入し、今では当たり前となっているファミレス型の回転寿司を誕生させました。客席と調理場を分けることで、衛生的かつ、家族連れのお客様が人目を気にせず、楽しく食事ができる空間となっています。

2000年には、くら寿司の象徴的な存在である「ビックらポン!®」を初めて導入。1996年から導入した「水回収システム」に、子供たちが楽しみながら、競ってお皿を投入している様子を見て、ゲームのような仕掛けを作ることで、もっと楽しんでもらいたい、という思いから開発をスタート。当時はお皿を投入すると、テーブルの上に設置した人形の足元にあるルーレットが回転。当たると人形が踊り出し、プラスチックカプセルに入った景品がもらえる仕組みでした。現在のようにタッチパネルに映像が流れるようになったのは、2002年以降ですが、20年以上、くら寿司の代名詞として皆様に楽しんでいただいております。



《グローバル旗艦店で展開する「店内エンターテイメント」》

当社では、和食を代表する回転寿司の文化を海外にも広めていくため、大手回転寿司チェーン初の“ジャンカルチャー発信型店舗”として、2020年に「グローバル旗艦店」第1号店を東京・浅草にオープン。現在、国内と台湾合わせて7店舗を展開しています。グローバル旗艦店には、店舗ごとに特色ある「店内エンターテイメント」となるコンテンツを導入しています。

第1号店の浅草店は、江戸の大衆文化だった寿司をほうふつとさせるお祭りがテーマであることから、射的や輪投げなどを楽しんでいただける縁日コーナーがあります。2021年オープンの道頓堀店には、85個の提灯を飾った「提灯ウォール」を導入。さまざまな色合いや演出が可能で、店内を鮮やかに彩ります。若年層をターゲットにした2021年オープンの原宿店は、原宿というエリアにちなんだ自動クレープ焼き機を設置したスイーツ屋台があり、原宿らしいエンターテイメントを提供しています。また、2022年にオープンした押上店には、くら寿司おなじみの「ビックらポン!®」を進化させた「ビックらポン!DX」、デジタル射的「ビックらギョ!」を設置。非日常感やレジャー性が特に強化された店舗です。



《回転レーンを活用した「店内エンターテイメント」》

くら寿司では、回転レーンそのものを演出の舞台としたサービスにも取り組んでいます。代表的なものが、2024 年に導入した「プレゼントシステム」です。

各席に設置されたタッチパネルから特別メニューとメッセージを指定して注文すると、ポップな音楽とともに輝く装飾を施したプレートが回転レーンを流れ、注文した席まで運ばれてきます。到着の際にはパネルにメッセージが表示され、音声も流れる仕組みとなっており、最後は「注目！」という音声とともに特別仕様の抗菌寿司カバー「鮮度くん」のふたが自動で開き、特別メニューが登場します。

また「スマホで注文」を利用することで、相手に気づかれずに注文するサプライズ演出も可能です。事前予約は不要で、思い立ったその時に利用できる気軽さも特長のひとつです。誕生日や記念日などのお祝いはもちろん、日頃は伝えにくい感謝の気持ちを表す場面でも活用されており、回転寿司ならではの体験をさらに広げる取り組みとなっています。

